

## 『標準 マクロ経済学』（第2版）正誤表

ページ	行	誤	正
iv	9	一般形( $y = f(x)$ )は,	一般形は $y = f(x)$ ,
74	13～14	消費も増加	貯蓄も増加
145	11	数学付録 (A-5)	数学付録 (A-7)
154	6	(6-6) 式をもとに	(6-8) 式をもとに
162	5	次節で	第5節で
170	21	貯蓄関数 (3-5), 輸出関数 (6-3), 輸入関数 (6-4)	貯蓄関数 (3-5), 投資関数 (3-7), 輸出関数 (6-3), 輸入関数 (6-4)
197	7	数学付録 (A-8)	数学付録 (A-9)
215	12～13	GDP ギャップは $\frac{1}{\psi}\%$ である	GDP ギャップは $\frac{1}{\psi}\%(-\frac{1}{\psi}\%)$ である
267	14	貯蓄関数 (10-5)	貯蓄関数 (10-4)
279	7	資本・産出量比率	資本・労働比率
290	1	である. (10-35) 式は	である. (10-36) 式は
305	図 11-3	[縦軸の] $(1 + r_{t+1})X_{t+1}$	$(1 + r_{t+1})X_t$
315	17	価格水準と同じです.	価格と同じです.

以上